令和８年度　部活動について

１．部活動スローガン

夢と感動をあたえる部活動
自主性を育成する部活動

＜部活動が目指す生徒像＞

１　あいさつのできる生徒
２　ルールを守る生徒
３　感謝のできる生徒
４　努力のできる生徒
５　奉仕のできる生徒

部活動の指導において、技術の指導や向上だけでなく、５つの部活動が目指す生徒像として全部活動で指導にあたって考慮する。なお、体罰や暴言による指導は決して行わず、指導する。部活動の方針や取り組みなどを保護者にも丁寧に伝えるため、年１回以上保護者会を開催する。

２．確認事項

（１）練習日・練習時間

①　平日について

・　放課後練習
　・活動時間は原則２時間程度とすること。
　・顧問が積極的に行って、指導する態勢をとる。
　・下校時刻は、日没によって完全下校時刻を細かに設定する。
　・完全下校 15 分前に活動を終え、早急に下校すること。
　・教員は自転車庫、正門、吉身門まで行き、各学年の担当および顧問で下校指導にあたること。（柔剣道場入口の南門は使わない）
　※下校時刻については、生徒指導より提示あり。

・　部活動休養日
　・生徒の体調を考え、必ず平日に１日、部活動ごとに休養日を設けること。
　・職員会議の日については部活停止日とする。

②　土日・祝日
・活動時間は原則３時間程度とすること。
・土日のどちらかに必ず休養日を設けること。
　※ 試合などで土日の両日ともに活動する場合は、振替として別の土日に休養日を設定すること。
・職員室前廊下のホワイトボードに活動計画を記入する。
・土日・祝日及び長期休業中の完全下校時間は生徒指導の定める時間を遵守する。
・顧問は活動後の校舎の施錠を必ず確認すること。

③　雨天時の練習について
・校舎内では上靴で活動する。
・危険を避けるため、ボール・バット・ラケット等の使用は禁止する。
・通常の練習より危険であるという認識をもって、顧問が必ずつき、トレーニング方法を工夫する。（廊下・階段等を走る行為・雑巾掛け・縄跳びは禁止）

④　定期テスト
原則７日前からテスト当日までの活動を中止する。

⑤　行事・天候・不審者の出没などの状況により、部活動を中止する場合がある。

⑥　**土日祝日および長期休業中に地域の行事がある場合には、行事を優先させる指導をする。（地域の防災訓練には原則、参加すること）**